

スクールバスの運行について

統合に伴い、通学時間や通学距離が長くなる児童に対しては、合意事項に基づき以下のとおりスクールバスを運行する。

1 スクールバスの運行計画（案）

地域の実情や道路事情等を踏まえ、すでに上新城地区での運行実績があるマイタウン・バスの活用を想定する。

(1) 運行ルート（飯島南小学校前をルートに追加する）

登校	①白山コース	白山入口から湯ノ里、五十丁を經由し、飯島南小学校まで
	②道川コース	上道川から中、谷地を經由し、飯島南小学校まで
下校	道川・白山コース	飯島南小学校から上道川、湯ノ里を經由し、白山入口まで

(2) 運行時間

登校時 学校の始業時刻に合わせて、ルート別に2台で運行する。

下校時 下校時間が異なる児童に合わせて、2本運行する。

(3) 乗車時間

登校 ①白山コース 約30分

②道川コース 約10分

下校 道川・白山コース 約40分

(4) 運行車両

ジャンボタクシー（定員大人10名）

(5) 利用方法

購入	乗車予約	乗降確認
教育委員会が定期券を購入し、学校から児童に配布する。	学校が月または週単位でバス会社に予約する。	各自がバス停で乗降し、学校発着時は、教員が乗降確認する。

※ただし、夏休みや冬休みなどの長期休業中は、学校では乗車予約をしない。

2 マイタウン・バスの活用の考え方

- ・既存のバス停を使用することにより、自宅近くからの乗降が可能となり、児童の通学に係る安全が確保できる。
- ・運行ダイヤを調整することにより、下校時間が異なる児童にも対応が可能となる。
- ・マイタウン・バスは予約式のため、通学する児童以外にも、地域住民の利用が可能であるが、利用者はバス会社が把握できる。
- ・事故等のトラブルがあった際には、予備車で迅速な対応が可能である。

※秋田市マイタウン・バスとは

秋田市の郊外部における路線バスの不採算路線の廃止代替交通として、地域住民の移動手段を確保するため、市が事業主体となって運行しているコミュニティバスのこと。